

大学機関科実習時間配分表

番号	能力	知識・理解及び技能	航訓	社船
			短期&D船	T船&D船
	全ての船員の習熟, 基本訓練のための最小限の要件		1200	600
	習熟訓練		1200	600
1	安全に関する習熟訓練		300	150
1.1	安全に関する習熟訓練		300	150
2	船上に関する習熟訓練		900	450
2.1	当直実施のための手順と機器の配置		300	150
22	安全と緊急時の手順の理解		300	150
23	環境保護についての理解		300	150
	運用レベル		5607	6040
	運用レベルにおける船用機関技術		4689	461.0
1	船内で行う一般的な組立・修理のための適切な工具の使用		238	11.2
1.1	船内保守作業に必要な基本的知識及び技能		238	11.2
2	船用プラント及び機器の分解, 保守, 修理及び組立に使用する手工具及び測定機器		161	1.4
2.1	手工具及, 計測器具, シール材及び塗料・ケミカル剤の取扱		33	1.4
22	設計図及びハンドブック		128	00
3	不良箇所の発見, 保守及び修理のための手工具, 電気・電子計測機器及び試験機器の使用		239	24.9
3.1	電気装置の構造作動		144	13.3
32	電気装置及び電子式制御装置の点検要領		95	11.6
4	安全な機関当直の維持		1445	172.9
4.1	当直業務		145	16.9
42	機関撮要日誌		40	4.0
5	筆記及び口述による英語の使用		80	8.0
5.1	機関業務に使用する基礎海事英語		80	8.0
6	主機関, 補機及び関連の制御システムの運転操作		2050	231.4
6.1	推進プラント		357	18.2
62	蒸気タービン主機		564	00
63	ディーゼル主機		104	8.12
64	ボイラ及び排ガスエコマイザ		344	30.7
65	ガスタービン		00	5.6
66	軸系		20	1.4
67	補機器		661	94.3
7	ポンプシステム及び関連の制御システムの運転操作		376	11.2
7.1	配管装置		65	00
72	ポンプ		137	11.2
73	ビルジ処理装置及び排水装置		174	00
	運用レベルにおける保守と修理		359	122.8
8	制御システムを含む船用機関システムの維持		359	122.8
8.1	ディーゼル機関の主要保守作業及び点検調整要領		00	9.16
82	蒸気タービン機関の主要保守作業及び点検調整要領		113	00
83	ボイラの主要保守作業及び点検調整要領		82	6.0
84	補機器等の主要保守作業及び点検調整要領		164	25.2
	運用レベルにおける電気・電子又は制御工学		149	4.2
9	交流発電機, 直流発電機及び制御システムの運転操作		149	4.2
9.1	電気装置の運転操作		149	4.2
	運用レベルにおける船舶の運航管理及び船内にある者の保護		51.0	16.0
10	汚染防止要件の遵守の確保		11.0	00
101	海洋環境の汚染防止に関する知識		80	00
102	流出油防止処置要領		30	00
11	船舶の耐航性の維持		50	00
111	復原性, トリム及び応力に関する表及び曲線図についての知識並びに使用方法		15	00
112	浮力が一部失われた場合にとるべき基本的な措置に関する知識		05	00
113	水密性に関する知識		05	00
114	船舶の主要構造部材に関する知識及び各部の正式名称		25	00
12	船内における防火, 火災制御及び消火		21.0	5.0
121	防火に関する知識		50	00
122	防火操練を計画する能力		100	2.0
123	火災の分類・科学的作用に関する知識		10	00
124	消火システムに関する知識		40	1.0
125	火災の際にとるべき措置・油システム関連の火災を含む)		10	2.0
13	救命設備の運用		11.0	5.0

大学機関科実習時間配分表

番号	能力	知識・理解及び技能	航訓	社船
			短期&D船	T船&D船
131		退船操練を計画する能力	40	20
132		救命艇及び救命いかだ、救助艇の降下装置と配置並びに救命用無線機、衛星EPIRB SART、イマーシジョンスーツ及び防寒装具を含むそれらの艤装品の操作に関する知識	30	10
133		海上における生存技術に関する知識	40	20
14		船内における応急手当	00	60
141		医療便覧及び無線による助言を実際に利用する能力、特に、船内で発生するおそれのある事故及び疾病が生じた場合に医療便覧及び無線による助言に基づき有効な措置をとる能力	00	60
15		法的要件を遵守するための監視	30	00
151		海上における人命の安全及び海洋環境の保護に関するMO関連条約の基本的で実際の知識	30	00
		管理レベル	137.9	133.2
		管理レベルにおける船用機関技術	48.9	43.2
1		運転計画	60	90
1.1		船舶の堪航性の意義及び航海準備要領	00	30
12		蒸気タービン主機	60	00
13		ディーゼル主機	00	60
2		付属装置を含む主機及び補機の始動及び停止	18.9	23.4
2.1		蒸気タービン主機	11.9	00
22		ディーゼル主機	4.0	20.4
23		燃料油及び潤滑剤の物理的及び化学的特性	3.0	3.0
3		運転、監視及び機関性能と能力の評価	12.0	6.0
3.1		蒸気タービン主機	9.0	0.0
32		ディーゼル主機	3.0	6.0
4		機関部の機器、装置及び供給系の安全維持	2.0	2.8
4.1		機関各部の調整基準、損耗度と耐用限度	2.0	2.8
5		燃料及びバラスト作業の管理	6.0	0.0
5.1		燃料油及び潤滑油の搭載要領並びに保管方法	6.0	0.0
6		船内通信システムの使用	4.0	2.0
6.1		船内通信システム操作要領	4.0	2.0
		管理レベルにおける電気、電子又は制御工学	3.0	2.0
7		電気及び電子制御装置の操作	3.0	0.0
7.1		電気及び電子制御装置の機能及び点検調整要領	3.0	0.0
8		動作状態維持のための電気及び電子制御装置の試験、故障検知及び保守並びに復旧	0.0	2.0
8.1		電気、電子制御装置の作動試験及び効力試験	0.0	2.0
		管理レベルにおける保守と修理	20.0	21.0
9		安全な保守と修理手順の確立	6.0	9.0
9.1		計画保守の考え方及び策定方法	2.0	1.0
92		船舶検査	4.0	5.0
93		入渠	0.0	3.0
10		機関故障及び故障箇所の検知と修理	8.0	12.0
101		修理	5.0	7.0
102		機関修繕	3.0	5.0
11		安全作業の実施の確保	6.0	0.0
111		安全作業の実施	6.0	0.0
		管理レベルにおける船舶の運航管理及び船内にある者の保護	66.0	67.0
12		トリム、復原性及び応力の管理	0.0	3.0
121		区画室に損傷が生じ浸水があった場合に浸水が船舶のトリム及び復原性に及ぼす影響並びに当該影響の生じた場合にとるべき措置に関する知識	0.0	3.0
13		海上における人命の安全確保と海洋環境の保護のための法的要件と手段に関する監視と管理	0.0	3.0
131		海上における人命の安全確保と海洋環境の保護のための法的要件と手段に応じた監視と管理	0.0	3.0
14		船舶、乗組員及び旅客の安全と保安の維持及び救命、消火及び他の安全システムの作動状態の維持	42.0	42.0
141		船舶、乗組員及び旅客の安全と保安の維持及び救命、消火及び他の安全システムの作動状態の維持	42.0	42.0
15		乗組員の組織と管理	24.0	19.0
151		乗組員の管理、組織及び訓練に関する知識	7.0	3.0
152		安全作業	3.0	0.0
153		船務一般	14.0	13.0
154		国際海事条約と勧告及び国内規則	0.0	3.0
		STCW条約対象外	40.0	8.0
16		航海・無線通信に関する知識	40.0	8.0
161		航海・操船及び航海士業務の概要	36.5	6.0
162		船舶無線通信概要	3.5	2.0
		合計	750.6	751.2